

②さつまいもづくりと野さいづくり

ほとんどの家では、さつまいもや野菜づくりをしています。

さつまいもは3月にいもどこを作って、たねいもを植えます。たねいもから出たつるを5月～6月に切り取り、畑に作ったうねに植えこみます。夏休みのころ、草取りや肥料や利などをして10～11月ごろとり入れます。そして、いもがまといって、畑やたけやぶなどにあなをほり、たくわえます。

たくわえたいもは、春ごろまでに食べたり、おくりものにしたり、なえ作りのたねいもとして使ったりします。

また、どこの家でも自家用として、しまきゅうりやにがうり、大根などの野菜を作っています。どの畑も竹がすぐにはえるので、畑のまわりに深いみぞをほり、竹の根が畑に入りこまないようにしているところもあります。



いもをほぞんしている畑



野さい畑